

しずおか信用金庫の環境への取組みについて

【環境方針】

しずおか信用金庫は、地域金融機関として「地域に根ざし愛される金庫の確立」を経営方針に掲げており、環境保全活動においても、すべての事業活動が地域の環境に何らかの負荷を与えていることを認識し、「自然環境の保全と環境にやさしい事業活動」を念頭に、地域社会と調和して、継続的な環境保全活動に取り組めます。

☆7つの行動指針☆

1. 地球環境保護のため、省エネルギー・廃棄物の削減・リサイクルおよび節水に取り組めます。
2. グリーン購入の推進を図ります。
3. 環境関連法規等の遵守を徹底します。
4. 全従業員に環境に関する教育を行い、環境保全の意識を高めます。
5. 環境活動レポートを金庫内外に公表し、社会とのコミュニケーションを大切にします。
6. 環境保全に貢献する金融商品の開発、取組みを推進します。
7. 地域に対する環境保全活動を積極的に取り組めます。

【環境マネジメントシステム（エコアクション21）の導入】

当金庫では、平成20年より環境経営システム「エコアクション21」に取り組め、平成21年3月に本部・本店、平成25年2月には全部店にてエコアクション21の認証・登録を取得しました。

環境方針に基づいて定めた計画に沿って環境に配慮した活動に取り組むとともに、PDCAサイクルを基本としたエコアクション21を通じて、継続的な改善を図っています。

【環境配慮型金融商品の取扱い】

自らが販売・提供する商品への環境配慮として下記の商品を取扱い、環境に配慮した融資資金については金利を優遇しています。

1. 環境応援融資「エコ・セレクトローン」
太陽光発電設備の設置、低公害車の購入、環境対策や整備を目的とした事業用資金等、環境へ配慮した事業用融資の金利優遇商品です。
2. 環境配慮型商品「カーライフプラン・エコ」「リフォームプラン・エコ」
エコカーの購入資金、エコ関連設備の購入・設置資金等、環境配慮型の消費者ローン商品です。

【環境配慮型店舗の開設】

当金庫では「環境への配慮」をコンセプトとし、お客様がご利用しやすい店舗づくりを進めるため、下記の環境配慮型設計を順次取り入れています。

- ・太陽光発電設備によるCO₂排出量の削減
- ・LED照明の採用による省エネの推進
- ・熱遮断ガラスフィルム使用による空調負荷の低減、自然採光の有効活用
- ・駐車場の緑化、熱交換塗料の塗布

【地域環境保全活動】

当金庫では、平成22年より静岡市中心市街地にある里山「谷津山」の整備活動に取り組んでいます。市街地の緑地として重要な役割を担っている谷津山ですが、近年放置竹林が広がり土砂崩れなどの恐れがあることから、当金庫では市民の憩いの場、自然体験等の環境教育の場として再生し、未来に自然を残そうと活動しています。

※平成22年に、静岡県および谷津山再生協議会と「しずおか未来の森サポーター」協定を締結し、社会貢献活動の一環として取り組んでいます。

【行政機関等による環境に対する取り組みへの参画】

1. 静岡市と「地球温暖化防止対策のための協働協定」を締結しました。
2. 静岡県、谷津山再生協議会、当金庫の三者により「しずおか未来の森サポーター協定」を締結しました。
3. 静岡市森林環境アドプト企業に認定されました。
4. 平成25年、環境省試行事業「チャレンジエコアクション21」の参加金融機関に選出され、地元企業の環境経営導入支援を行いました。

以上